

平成25年度 前期選抜の選抜・評価方法（予定）

学校番号 26

千葉県立船橋高等学校 全日制の課程 理数科

1 期待する生徒像

本校への志望動機及び理由が明確であり、本校の教育方針に向かって努力し、その成果が期待できる資質を有する者で、特に理数系分野への高い興味・関心を有するもの。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の得点の合計により評価する。
(2) 調査書	評価項目等の各評価に基づき、数値等で評価する。
(3) 面接	面接の評価基準に基づき、総合的に評価する。
(4) 志願理由書	記載内容について摘記し、資料とする。

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科の得点の合計により評価する。ただし、数学・理科については、得点を1.5倍する傾斜配点を行う。

(2) 調査書

以下の項目について選抜資料とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	① 評定については、算式1で算出した数値を選抜の資料とする。 ② 各学年の必修教科の評定に1がある場合、審議の対象とする。
イ 総合的な学習の記録	問題となる記載がある場合、審議の対象とする。
ウ 出欠の記録	① 3学年通算で欠席が30日以上ある場合、審議の対象とする。 ② 第3学年において欠席が10日以上ある場合、審議の対象とする。
エ 部活動等の記録	① 部活動で県大会を経て、関東大会以上に出場または、個人で県1位の成績をあげたと認められる記述については評価する。 ② 英検2級以上等の記述については評価する。
オ 総合所見	特に問題となる記載がある場合、審議の対象とする。

(3) 面接

- ① 志願理由書等の記載内容を踏まえ、面接委員2名で5～6名の受検者に約20分間の集団面接を実施し、総合評価としてA、Bの2段階で評価する。
- ② 面接での評価がBの場合、審議の対象とする。

(4) 志願理由書

特に問題となる記載のみを摘記し、その内容について審議する。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「調査書の評定について、算式1で算出した数値」の0.5倍と「学力検査の得点」の合計点を総合点とし、総合点の高い者から順に審議し、選抜のための各資料の内容等について、特に問題のない者から入学許可候補者として内定する。

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜のための資料に加え、提出されたことにより不利益な取り扱いをすることがないように十分に配慮する。

5 その他

過年度生については、個人面談を行う。